

講座名		日程	受講者数
中学校 (中・盲・聾・養)	中学校教育学 (1次)	11月10日 ～11月12日	22
	(共通)	10月19日 ～10月21日	20
	中学校道徳 (共通)	12月1日 ～12月3日	25
	中学校特別活動 (共通)	11月10日 ～11月12日	24
	中学校理科 (共通)	7月7日 ～7月9日	20
高等学校 (高・盲・聾・養)	「情報基礎」担当教員研修 (前期)	7月12日 ～7月15日	48
	(後期)	9月20日 ～9月22日	47
	高等学校教育学	11月29日 ～12月1日	10
	高等学校芸術科 (音楽) 実技	11月29日 ～12月1日	10
	高等学校芸術科 (美術・工芸) 実技	9月20日 ～9月22日	9
	オーラル・コミュニケーション (1班)	6月2日 ～6月4日	29
	(2班)	10月25日 ～10月27日	30
	高等学校理科 (物理・化学・地学)	10月20日 ～10月22日	16
	高等学校理科 (生物)	6月28日 ～6月30日	13
	家庭科担当教員研修 (前期)	10月25日 ～10月28日	13
	(後期)	12月1日 ～12月3日	13
	高等学校家庭科実技	11月15日 ～11月17日	12
	高等学校理科実習助手実技	10月12日 ～10月14日	18
	産業教育実技 (工業)	12月6日 ～11月9日	10
	情報処理応用	11月15日 ～11月18日	14
CAD	6月1日 ～6月4日	12	
高等学校 情報処理教育	BASIC	10月12日 ～10月15日	23
	COBOL I	10月25日 ～10月28日	17
	COBOL II	12月6日 ～12月9日	14
	FORTRAN	11月29日 ～12月2日	11
	C言語	7月19日 ～7月22日	25
学校カウンセラー (初級)	6月28日 ～6月30日	50	

### ③ 専門研修Ⅲ

講座名		日程	受講者数	
校	学校経営 (A) (前期)	5月31日 ～6月2日	31	
	(中期)	8月17日 ～8月20日	30	
	(後期)	1月24日 ～1月26日	30	
種	学校経営 (B) (前期)	6月14日 ～6月17日	31	
	(中期)	9月20日 ～9月22日	31	
	(後期)	1月31日 ～2月2日	31	
共	教育研究法	(前期)	6月21日 ～6月24日	36
		(中期)	8月23日 ～8月25日	36
		(後期)	1月17日 ～1月19日	36
通				

## 第3節 教育研究

### 1 学力診断テスト研究開発

各学校では、21世紀をめざす児童生徒の教育の指針となる学習指導要領に基づき、児童生徒の主体性や個性の伸長を図り、一人一人の確かな学力の定着・向上を図ることへの努力が図られている。これら学校での取り組みを実効あるものにするためには、学習指導要領に示す新しい学力観に基づく児童生徒一人一人の学習状況や学力の実態を的確にとらえる研究をするとともに、個性や能力に応じた学習指導の工夫改善が大きな課題となっている。

そこで、各学校における新しい学力観に基づく学習指導の実践や評価への努力を支援するとともに、児童生徒が基礎的・基本的な内容をどの程度達成したかを目標に照らして評価するだけでなく、一人一人の可能性を伸ばすために役立つ資料となるような評価法を創案するために研究開発に取り組んできた。

特に、今までとするとその重要性は認識されているものの、測定する難しさから避けられてきた「関心・意欲・態度」を新しい学力観の重要な観点としてとらえ、「知識・理解」「技能・表現」「思考・判断」と同じように学力のひとつとして測定しようと基礎研究を進めてきた。

### 2 一人一人の個性を生かす評価の在り方に関する研究

学習指導部 (第2年次)

本研究は、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力を重視する新しい学力観に基づき、児童生徒の個性(「よさ」)を生かす学習指導と評価の在り方を追求しようとするものである。